

2025 年 9 月 16 日

報道関係者 各位

株式会社環境総合研究所

【ネイチャーポジティブ・コンサルティング事業】
東京たま広域資源循環組合・谷戸沢処分場が『自然共生サイト』に認定
—「地域生物多様性増進活動促進法」に基づく第 1 回認定—

「地域社会の発展と調和の取れた環境の創造」を目指す、株式会社環境総合研究所(本社:埼玉県川越市、代表取締役:吉田裕之)が「ネイチャーポジティブ・コンサルティング事業」を通じて支援を行ってきた東京たま広域資源循環組合・谷戸沢処分場(所在地:東京都西多摩郡日の出町)が、このたび「地域生物多様性増進活動促進法」に基づく第 1 回認定において、「自然共生サイト」として認定されたことをお知らせいたします。

■ 趣旨

当社は、企業・自治体・地域団体が取り組む自然共生・生物多様性増進を推進するため、『自然共生サイト』登録支援や、生物多様性増進活動計画の策定支援を行っています。

今回認定を受けた谷戸沢処分場は、多摩地域 25 市 1 町の一般廃棄物の最終処分場として、1984 年(昭和 59 年)4 月に埋立を開始し、1998 年(平成 10 年)4 月に終了しました。埋立終了後は、管理型最終処分場としての閉鎖措置と並行して、草地・林縁・ため池など多様な環境の再生が進められてきました。

谷戸沢処分場では、オオムラサキ、カヤネズミ、トウキョウサンショウウオ、フクロウなどを「指標種」として、その生息数や生態を長年にわたりモニタリングし、自然環境の回復度合いを「見える化」してきました。現在では、指標種以外にも多くの動植物が戻り、多くの絶滅危惧種を含む植物約 530 種、昆虫約 1150 種、哺乳類 23 種、鳥類 70 種が確認されるなど、東京都内でも有数の生物多様性豊かなエリアとなっています。

当社では、東京たま広域資源循環組合と連携し、谷戸沢処分場の生物多様性の価値を適切に評価し、地域生物多様性増進活動促進法に基づく増進活動実施計画の策定を支援してまいりました。本認定は、我が国の廃棄物処分場の跡地活用における「ネイチャーポジティブ」の先進モデルとして、全国の類似施設にも波及効果をもたらすものと期待されます。

今後も当社は、『自然共生サイトの登録』支援や、生物多様性増進活動の実施支援などを通じて、「30by30 目標」および「ネイチャーポジティブ」の実現に貢献してまいります。

■ 自然共生サイト 概要

計 画 名	里山的自然環境の再生活動実施計画(日の出町谷戸沢廃棄物広域処分場)
サ イ ト 名	日の出町谷戸沢廃棄物広域処分場
申 請 者	東京たま広域資源循環組合
所 在 地	東京都西多摩郡日の出町
活 動 類 型	維持
お問い合わせ	電話:042-597-6151
H P	https://www.tama-junkankumiai.com/umetate/yatowaza



谷戸沢処分場のオオムラサキ

■ 本件に関するお問い合わせ

株式会社環境総合研究所
 ネイチャーポジティブセンター
 担当者:木内
 TEL:026-217-8500
 Mail:office@kansouken.co.jp